

ふくしのいろいろ学んでみませんか♡

児童生徒は身近な人とのふれあいを深め、幅広い体験活動を通して、自分のことも周りのことも大切にする福祉のこころを学んでいます。

今回は、本宮第二中学校・本宮小学校・糠沢小学校の授業の様子を紹介します。



社協は福祉教育を応援★

福祉教育(共育)

この活動は、赤い羽根共同募金の助成金により実施しています。

福祉用具体験

※車いすの仕組みについて学びました。一度分解し、また組立てました。

車いすの仕組みに興味深々！



介護体験

※障がい者の衣類着脱方法を学びました。

あれ？こっくだっけ？
むずかしいなあ〜



本宮第二中学校3学年 103名

※5つの講座より選択して体験授業

実施日
7/12

ユニバーサルスポーツ体験

※高齢者、障がいのある方や大人から子供まで一緒にできるポッチャを体験しました。

ゲームをやりながら、ルールも教えてもらったよ。



手話体験

※耳が不自由な生活についてや自分の名前などの手話を学びました。



先生も一緒に体験しました。

高齢者疑似体験

※高齢者の体の変化について学びました。



階段上るの大変だ〜

糠沢小学校4年生 16名

(実施日：6/24・7/13・9/7)

「福祉」についてのオリエンテーション、高齢疑似体験、ハンディキャップ体験(車いす・アイマスク体験)を行いました。2学期もいろいろな体験授業を行う予定です。



車いす体験



アイマスクで全盲体験



腰を曲げての階段は大変だ！

本宮小学校3年生 81名

(実施日：6/3・7/8)

「福祉・ボランティア」について事前に学び、実際にボランティア活動をしている「もとみや図書ボランティア」の方々を講師にお招きし、活動についてと楽しい読み聞かせや手遊びを体験しました。2学期もいろいろな体験授業を行う予定です。



楽しい手遊び！楽しい読み聞かせ！
みんな立ち上がって手遊びしました。



もとみや図書
ボランティア
のみなさん